

# 聞こう!! 話そう!! 神戸の家族



今日、九九の7のたん合格してん!  
すごいやん!

聞いて聞いて! さかあがりできたで!  
よかったねえ!

そうじががんばったら、先生にほめられたで!

〇〇ちゃんとケンカしてもた...。  
あんな、わたしな、グスン...。 だいじょうぶ?

コミュニケーションは心のエネルギー源!

おうちの方々、「どうせ話しかけても・・・。」とあきらめないで!

子どもたち、「いちいち、うるさいなあ!」とめんどくさがらないで!

聞けば安心! 話せばすっきり!!

心が安定すると、勉強や運動に集中できたり、

友だち関係が良好になったりします!

さあ、それぞれのご家庭で、「聞こう!」「話そう!」始めてみましょう!

**Let's start communication in your family!**



## 家庭学習のすすめ



# 家庭での取組例ポイント10

各ご家庭での取組の参考としていただくために、取組事例を紹介します。お子さんの成長段階なども踏まえて、それぞれのご家庭に合わせて実践なさってはいかがでしょうか。

項目	No	取組例	チェック欄
家庭学習につながる生活習慣の定着	①	帰宅したら声をかけ、返答がなくても「今日はどうだった？」などと、たずねるようにしましょう。	
	②	学校から帰ったら、連絡（おたより等）を出す場所を決めておきましょう。	
	③	テレビやゲーム、パソコンについては、決めた時間を守らせましょう。	
家庭学習のための環境づくり	④	学習に集中して取り組めるような小さなスペースなどを設けましょう。	
	⑤	お子さんが勉強を始めたら、テレビを消したり、音量を小さくしたりしましょう。	
子どもがやる気になる働きかけ	⑥	他の子とは比べずに、些細なことでも、よくなったところを見つけよう。	
	⑦	落ち込んでいるときはさりげなく励ましたり、そっと様子を見守ったりしましょう。	
学校での学習内容の把握	⑧	学年だより等で学習内容等を定期的を確認しましょう。	
	⑨	授業公開ウィーク・デイズにはできるだけ参加するようにしましょう。そして、がんばっていたところを見つけよう。	
学校や担任との連携・協力	⑩	音読を聞いたり、プリントの丸付けをしたりするなどして、がんばりや成長をほめるようにしましょう。時折、各教科のノートを見て、がんばりを見つけたりアドバイスをしたりすることもお勧めです。	



### 【担当窓口】

神戸市教育委員会事務局指導部

指導課指導係 電話：078-322-6442（直通）

